

令和元年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	まつもと市民芸術館	所管課 TEL	文化振興課 0263-34-3293						
所在地	松本市深志3丁目10番1号	設置年月	平成16年3月16日						
施設設置目的	市民福祉の増進と市民自らが文化芸術を創造し、享受できる場を提供することにより、本市の文化芸術の振興を図る。								
施設概要・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・主ホール(750~1, 800席、実験劇場 360席)、小ホール(固定 240席、バルコニー 48席) ・オープンスタジオ、スタジオ2、3、4、会議室 50席 ・レストラン 								
指定管理者名(選定方式)	一般財団法人 松本市芸術文化振興財団(特命)								
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日(5年間)								
指定管理者の 主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営 ・施設の利用許可 ・舞台芸術の創造活動の普及、振興のための事業実施 								
利用料金制の導入	あり 利用料金制委託料併用方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比(%)	対前年比(%)				
	来館者数(単位:人)	218,000	256,654	117.7%	128.4%				
	自主事業収入(単位:円) (国県補助金、負担金収入含)	98,540,000	98,427,634	99.9%	79.4%				
	自主事業集客数(施設内) (単位:人)	30,460	39,674	130.2%	133.6%				
	主ホール利用率(%)	80.0	91.1	113.9%	105.1%				
	(特記事項)								
事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和元年度)				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和元年度決算		平成30年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		指定管理料	429,560,000	指定管理料	429,560,000	使用料	2,366,370	使用料	1,686,600
		利用料金	28,880,000	利用料金	36,045,880				
		自主事業収入	37,100,000	自主事業収入	46,669,007				
		国県等補助金	59,500,000	国県等補助金	49,340,000				
		市事業費補助金	100,000,000	市事業費補助金	100,000,000				
		負担金	1,940,000	負担金	2,418,627				
		雑収入	9,630,000	雑収入	6,201,888				
	計	666,610,000	計	670,235,402	計	2,366,370	計	1,686,600	
支出 (歳出)	人件費	123,870,000	人件費	118,072,279	指定管理料	429,560,000	指定管理料	423,450,000	
	管理運営費	311,690,000	管理運営費	316,933,101	事業費補助金	100,000,000	事業費補助金	100,000,000	
	自主事業費	231,050,000	自主事業費	204,711,833	保守点検費	972,000			
			【内訳】						
			・旅費交通費	・通信運搬費					
			・消耗品費	・修繕費					
			・租税公課費	・委託費					
			【内訳】						
			・旅費交通費	・通信運搬費					
			・消耗品費	・広告費					
			・印刷製本費	・謝金					
	計	666,610,000	計	639,717,213	計	530,532,000	計	523,450,000	
損益	0		30,518,189		差引	-528,165,630	差引	-521,763,400	
(特記事項)									

2 市(所管課)による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準	
A	(1.0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7) 事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5) 事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分の確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0) 不適切な部分の確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
65.1

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	一部の者を優遇する使用許可は行っておらず、また理由もなく使用制限もしていないため適正である。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働基準法等の法令に違反している事実はみられなく、現地調査した結果も適正である。
	危機管理対策	3 災害時や緊急等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	緊急連絡先が事務室内に掲示されており、消防訓練も定期的実施している。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	危険箇所を生まないよう、館内外を定期的に巡回している。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	書類等は事務室内で保管し、執務時間以外は施錠されている。また、電子データもセキュリティソフトを搭載した機器にしか保存していない。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	松本市に準じた情報公開体制が整備されている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	計画性を持って、健全な経営を維持している。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	音楽文化ホール、波田文化センターなどの市内ホールと連携が図られている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	条例の設置目的である、「市民福祉の増進と市民自らが文化芸術を創造し、享受できる場」を様々な企画により提供している。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	松本市、関係機関とは、適宜連携が取れている。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	時期によって繁閑はあるが、シフト勤務体制を組み、人員不足を生じていることはない。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	支配人を現場責任のトップとし、事務長、プロデューサー等が各人員を把握している。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	松本市に準じた休日日数を確保している。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	職員を定期的に外部研修会に参加させるなど、人材育成は適切である。
	経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	収入、支出伝票は、財団内の別の職員が審査を行い、適切な事務処理が行われている。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	専門性の高い委託先を選定しており、各委託業務も適正に行われている。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	期限内に必要な報告書等は提出され、内容も不備がない。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	舞台関係の技術職員は高所作業などの業務もあるが、事故が発生したこともなく、安全に留意して業務を行っている。
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	自主事業、貸館事業ともに適切に管理運営されている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	主ホール、小ホール、各種スタジオ、会議室といった施設毎の特性を理解し、運営されている。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	A	「1 施設の概要」の利用状況の4指標は、ほぼ目標を達成している。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	町会と防災訓練で協働し、地域行事にも協力している。ボランティア組織などの関係団体とも定期的に会合を開催している。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	演劇、ミュージカル、ダンス、オペラ等多彩な自主事業を行っている。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	利用者の要望については、職員間グループウェアで情報共有を図るなど工夫している。
	障害者等への配慮	25 障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	施設内は基本的にバリアフリー構造となっており、障害者等に配慮した案内を行っている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	自主事業では必ずアンケートを実施し、意見集約を行っている。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	適切に行われており、財団の事業報告書でも成果が記されている。
環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	利用者が少ない日などは、閉館時間を早めるなど臨機応変に対応し、環境への配慮がなされている。	
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	OA機器を積極的に導入し、業務の効率化を図っている。
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	A	大規模改修工事などが行われても、入場者数、自主事業収入ともに目標を達成している。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	年度内の自主事業実施時
	調査対象	観覧者
	調査方法	アンケート用紙への記入
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和元年度の 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで幅広いジャンルの自主事業を36事業125公演実施しました。 ・また、事前レクチャーも適宜実施し、作品への理解を高める配慮を行いました。 ・再演を重ね、作品を熟成させていく串田芸術監督の「K.テンペスト」は3演目を迎え、初の東京公演に加えて、ルーマニアのシビウ国際演劇祭と2021年欧州文化首都に決定しているセルビアの文化都市ノヴィサドでも上演を行い、松本発の文化を国内外に発信しました。 ・文化庁の補助金などを積極的に取り込むことに努めました。 ・要望などには真摯に対応しました。
要望・苦情への 対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・より適正な施設の管理運営を行うため、県内外の施設と連携します。 ・市民キャストやサポーターが事業運営に参画することで、芸術を市民の身近なものにするよう努めます。 ・自主事業では、今後も必ずアンケートを実施し、利用者の声を反映させてまいります。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・より適正な施設の管理運営を行うため、県内外の施設と連携します。 ・市民キャストやサポーターが事業運営に参画することで、芸術を市民の身近なものにするよう努めます。 ・自主事業では、今後も必ずアンケートを実施し、利用者の声を反映させてまいります。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

<p>【自主事業を実施している場合の評価】</p> <p>芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで幅広いジャンルの自主事業を提供しています。公式ホームページ、フェイスブック、ツイッターなどを活用し、積極的に情報発信し、また地元マスコミでニュース、記事として取り扱っていただく機会も多かったと考えています。</p> <p>【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】</p> <p>【総合的な評価】</p> <p>施設の適切な管理運営をした結果、自主事業、貸館事業どちらでも公演中の大きなトラブルや作業時の事故は、発生しませんでした。</p> <p>開館時間も利用者ニーズに応じて柔軟に対応し、全事業(新型コロナウイルス感染症対応による中止は含まない)を予定どおり実施できました。</p> <p>松本観光コンベンション協会などの関連団体と連携し、学会などの利用推進にも努めました。</p>
--

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
72.1

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
適正

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	年度内の自主事業実施時
	調査対象	観覧者
	調査方法	アンケート用紙への記入
調査結果	<p>【K.テンベスト】(演劇)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役者が出迎えてくれて、話しが面白く、日常から異空間へのトリップが楽しめた。 ・ 既成の枠に捕らわれない、新しい表現に挑戦する気概を感じた。 ・ 託児があり、下の子を預けてみる事ができるのがありがたかった。 ・ 舞台と客席の境界があまりなくすごく感じた。会場を出ても耳に歌が、音楽が残った。 <p>【Co.山田うん「話のない物語」】(ダンス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体能力の高さに驚きました。 ・ 人の動きだけで、いろいろな表情、情景を表現できていて圧倒された。 <p>【Ninja】(ダンス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安いチケットで、パフォーマンス、演出、音楽が楽しめた。 ・ 演出、振り付け、衣装がすてきでした。 ・ 遊び心いっぱいの舞台は、子どもたちの気持ちも引き込まれていくようだった。 <p>【琉球芸能の美と心】(伝統芸能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄独特の文化に触れられた。これを機に沖縄に行ってみたくなった。 ・ ワークショップに参加して鑑賞したので、気持ちが高まった。 ・ 歌舞伎などと同様、ずっと引き継ぐ人がいることを願っています。 <p>【組曲虐殺】(演劇)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治安維持法下の重たいテーマだが、ユーモラスも加えてあった。 ・ 泣けるだけでなく、笑える場面もあった。 <p>【TCアルバムプロジェクト「モンスターと時計」】(演劇)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 演者の芝居と人形の芝居と二重に楽しめた。 ・ 親子で楽しめる作品と思いました。 <p>【エブリ・ブリリアント・シング】(演劇)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観客参加型の新しい演出が成り立つのか不安だったが、即興性、発想力が優れていたので良い仕上がりがだった。 ・ 精神的に疲れている方にも心に響く作品だと感じました。 	
利用者からの意見 要望・苦情等	<p>【Ninja】(ダンス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少し音量が大きかった。 <p>【琉球芸能の美と心】(伝統芸能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チラシをビニールに入れて配っていたが、チラシを出し入れする人の音がうるさく、うんざりした(他の演目でも同様意見あり)。 ・ 楽器の説明をして欲しかった。 ・ シニア割の案内がなかった。 <p>【Co.山田うん「話のない物語」】(ダンス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 照明が暗く感じた。 <p>【組曲虐殺】(演劇)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スマートフォンの電源を切る案内を徹底して欲しい。(他の演目でも同様意見あり)。 ・ 不要なチラシを回収する箱を置いて欲しい(他の演目でも同様意見あり)。 <p>【 】=演目、()=ジャンル</p>	